平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月31日

上場会社名　ビジネス・ワンホールディングス株式会社　　上場取引所　福
コード番号　4827　URL　http://www.businessone-hd.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 尾崎　朝樹
問合せ先責任者 (役職名) 業務本部長　(氏名) 池田　幹　TEL 092-534-7210

四半期報告書提出予定日　平成25年2月8日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	2,227	13.4	144	△16.5	115	△21.8	102	△8.3
24年3月期第3四半期	1,964	27.2	172	124.9	147	248.6	111	205.7

(注)包括利益　25年3月期第3四半期　102百万円　(△8.3%)　24年3月期第3四半期　111百万円　(205.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	2,464.49	―
24年3月期第3四半期	2,688.43	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	3,058	702	23.0	16,933.33
24年3月期	2,301	604	26.3	14,568.84

(参考) 自己資本　25年3月期第3四半期　702百万円　24年3月期　604百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	0.00	―	100.00	100.00
25年3月期	―	0.00	―		
25年3月期(予想)				100.00	100.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,000	24.8	200	9.9	170	14.4	160	41.6	3,856.44

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10 条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	41,489 株	24年3月期	41,489 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	0 株	24年3月期	0 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	41,489 株	24年3月期3Q	41,489 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
（４）追加情報 …… 4
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 4
４．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要を背景とした緩やかな回復が景気を下支えしましたが、世界経済の低迷による需要減や円高の長期化、電力安定供給への懸念などの不安材料もあり、先行きの見えない展開となりました。また、日中間での領土問題をめぐる反日デモなどの影響で日本製品の販売が落ち込むなど、厳しい経済情勢が続きました。

このような状況のもとで、当社グループは、収益構造の強化を目的として、各事業部門の利益確保を意識した収益管理をより一層徹底し、グループ全体の業績向上を目指してまいりました。

その結果、当第３四半期連結累計期間の業績は、売上高2,227,626千円（前年同期比13.4%増）、営業利益144,350千円（同16.5%減）、経常利益115,083千円（同21.8%減）、四半期純利益102,249千円（同8.3%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①不動産事業

買取物件再販事業は、前年同四半期ほどの利益確保までは至らないものの堅調に推移し、セグメント業績を底支えしました。一方、競売落札事業においては売上高、売却利益ともに計画を下回り、その結果、当第３四半期連結累計期間における不動産事業の売上高は1,340,283千円（前年同期比15.0%増）、セグメント利益173,031千円（同11.3%増）となりました。

②マンション管理事業

業界の競争激化の影響により、マンション管理事業部門の業績は非常に厳しい状況が続いておりますが、業界最大手の「株式会社大京アステージ」との業務提携に基づき、抜本的なインフラの再構築をすすめるとともに、新しいマンション管理の受託を目指し企業基盤の強化を図ってまいります。

平成24年10月１日をもって、株式会社ビジネス・ワンファシリティーズと株式会社クロスコミュニティは合併いたしました。この合併により経営基盤並びに競争力の強化を図り、企業価値の向上と業績拡大を実現してまいります。

当第３四半期連結累計期間におけるマンション管理事業の売上高は728,036千円（前年同期比5.6%増）、セグメント損失21,912千円（前年同期はセグメント損失4,495千円）となりました。

③賃貸事業

当社グループが保有する賃貸等不動産による賃料収入事業を行っております。

当第３四半期連結累計期間における賃貸事業の売上高は、賃貸等不動産の増加に伴い109,255千円（前年同期比64.3%増）、セグメント利益47,776千円（同53.5%増）となりました。

④ソフトウェア事業

当第３四半期連結累計期間においては、販社最大手である「株式会社リコー」の売上は前年並みとなりましたが、ソフト売上全体はやや減少いたしました。今後はパッケージソフト販売部門の強化を積極的に推し進めるとともに、収益構造の見直しを図り、新たな主力商品の開発、販売を推し進め、業績回復を目指してまいります。

当第３四半期連結累計期間の売上高は91,518千円（前年同期比0.4%減）、セグメント利益3,186千円（同88.3%減）となりました。

⑤ファイナンス事業

法人向け不動産担保ローンを主として行っております。

当第３四半期連結累計期間の売上高は6,199千円（前年同期比0.9%増）、セグメント利益1,665千円（同19.6%減）となりました。

⑥その他の事業

組織改変、事業拡大等による経費増加により、当第３四半期連結累計期間の売上高は159,898千円（前年同期比6.6%増）、セグメント損失5,268千円（前年同期はセグメント利益16,029千円）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第３四半期連結会計期間末における流動資産は1,401,274千円となり、前連結会計年度末に比べ149,879円減少いたしました。これは主に現金及び預金が159,156千円減少したことによるものであります。固定資産は1,656,750千円となり、前連結会計年度末に比べ906,857千円増加いたしました。これは主にのれんは56,919千円減少いたしましたが、建物及び構築物が461,310千円、土地が486,502千円増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は3,058,024千円となり、前連結会計年度末に比べ756,977千円増加いたしました。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末における流動負債は1,131,997千円となり、前連結会計年度末に比べ52,357千円減少いたしました。これは主に短期借入金が30,355千円、１年内返済予定の長期借入金が33,008千円増加いたしましたが、１年内償還予定の社債が100,000千円減少したことによるものであります。固定負債は1,223,480千円となり、前連結会計年度末に比べ711,235千円増加いたしました。これは主に賃貸等不動産の取得を目的とした長期借入金が696,243千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は2,355,477千円となり、前連結会計年度末に比べ658,877千円増加いたしました。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末における純資産合計は702,547千円となり、前連結会計年度末に比べ98,100千円増加いたしました。これは四半期純利益102,249千円及び剰余金の配当4,148千円の計上によるものであります。

この結果、自己資本比率は23.0％（前連結会計年度末は26.3％）となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、当第３四半期連結累計期間の連結業績は、概ね計画どおり推移しており、平成24年５月10日の「平成24年３月期 決算短信」で公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

なお本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

（４）追加情報

（賞与引当金の計上基準）

当社は、全従業員を対象に業績賞与制度を導入しております。

従業員の業績賞与の支給に備えて、業績賞与支給見込額のうち、当第３四半期連結累計期間の負担額を計上しております。

３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	381,701	222,544
受取手形及び売掛金	94,943	83,923
販売用不動産	875,299	904,512
原材料及び貯蔵品	1,149	849
営業貸付金	157,000	91,200
その他	57,285	114,368
貸倒引当金	△16,226	△16,124
流動資産合計	1,551,153	1,401,274
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	186,742	648,052
土地	400,251	886,754
その他	3,612	5,799
有形固定資産合計	590,606	1,540,606
無形固定資産		
のれん	111,391	54,471
その他	19,855	23,862
無形固定資産合計	131,246	78,334
投資その他の資産		
投資その他の資産	28,459	38,229
貸倒引当金	△420	△420
投資その他の資産合計	28,039	37,809
固定資産合計	749,893	1,656,750
資産合計	2,301,047	3,058,024
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	31,082	40,135
短期借入金	706,176	736,531
1年内返済予定の長期借入金	178,765	211,773
1年内償還予定の社債	100,000	－
未払法人税等	7,034	544
賞与引当金	－	15,000
その他	161,296	128,013
流動負債合計	1,184,355	1,131,997
固定負債		
長期借入金	483,117	1,179,360
その他	29,128	44,119
固定負債合計	512,245	1,223,480
負債合計	1,696,600	2,355,477
純資産の部		
株主資本		
資本金	436,034	436,034
利益剰余金	168,412	266,512
株主資本合計	604,446	702,547
純資産合計	604,446	702,547
負債純資産合計	2,301,047	3,058,024

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
売上高	1,964,571	2,227,626
売上原価	1,430,080	1,618,279
売上総利益	534,491	609,347
販売費及び一般管理費	361,612	464,997
営業利益	172,878	144,350
営業外収益		
受取利息	20	35
受取配当金	44	44
助成金収入	－	2,250
受取賃貸料	2,544	－
その他	1,238	492
営業外収益合計	3,846	2,821
営業外費用		
支払利息	20,628	27,284
社債利息	3,268	1,833
支払手数料	2,000	2,070
その他	3,584	901
営業外費用合計	29,481	32,088
経常利益	147,244	115,083
特別利益		
退職給付引当金戻入額	8,179	－
特別利益合計	8,179	－
特別損失		
貸倒引当金繰入額	15,895	－
減損損失	－	9,526
貸倒損失	8,638	－
和解金	11,260	－
特別損失合計	35,794	9,526
税金等調整前四半期純利益	119,630	105,556
法人税、住民税及び事業税	8,089	3,306
法人税等合計	8,089	3,306
少数株主損益調整前四半期純利益	111,540	102,249
少数株主利益	－	－
四半期純利益	111,540	102,249

(四半期連結包括利益計算書)
(第３四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第３四半期連結累計期間 (自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日)	当第３四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	111,540	102,249
四半期包括利益	111,540	102,249
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	111,540	102,249
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。